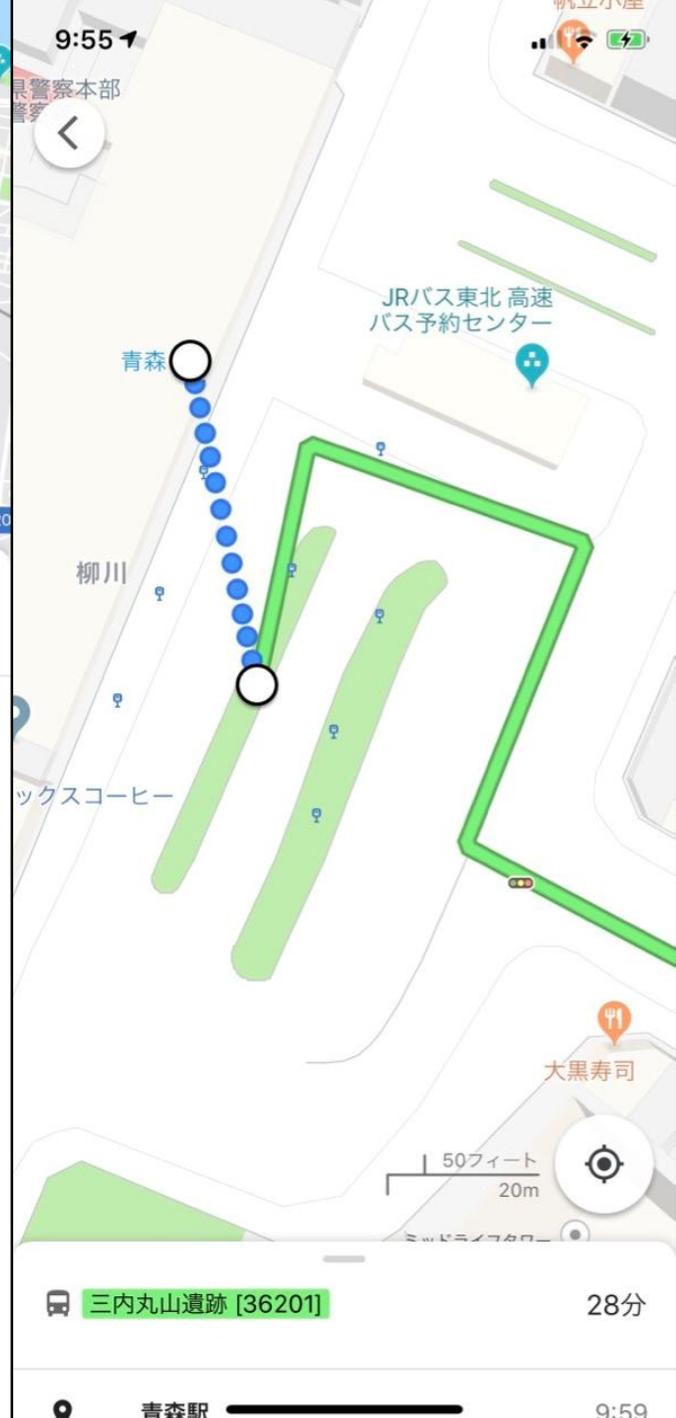
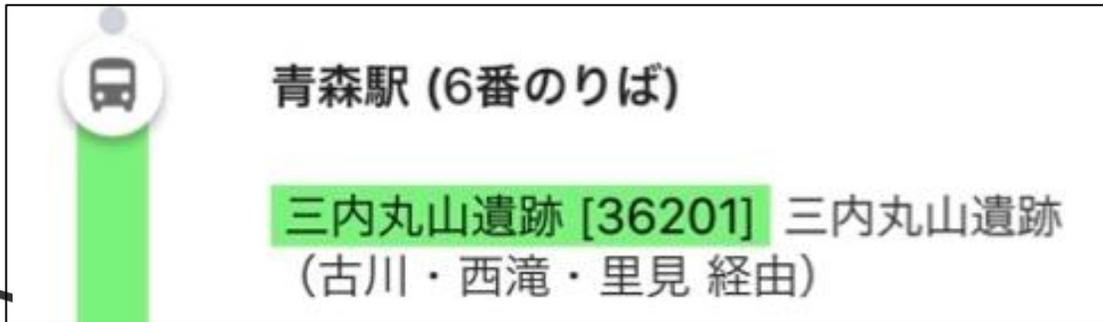


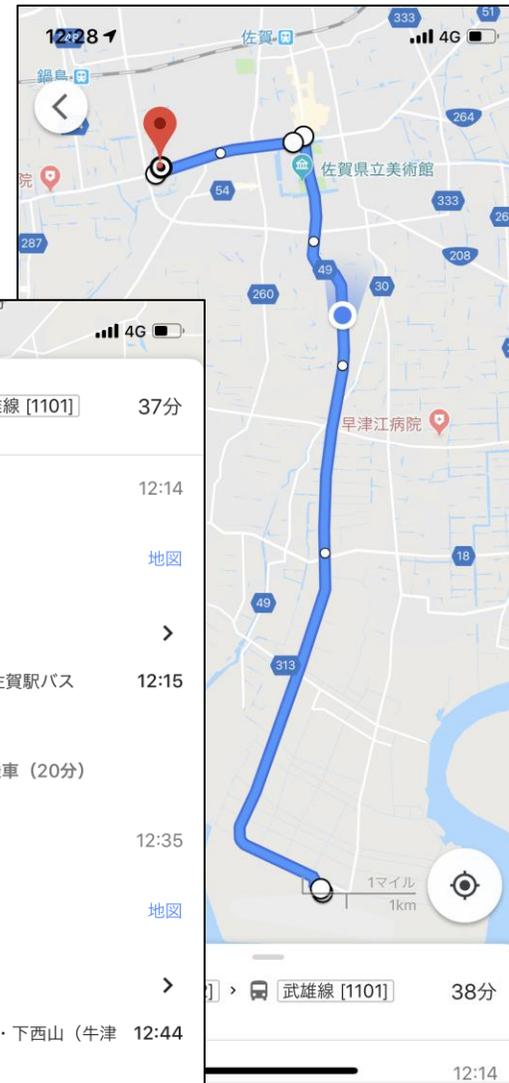
先進事例： 乗り場を含めたバス案内

- バス乗り場の位置や名称まで含んだ案内を実現
- 事業者が必要と思うレベルの情報提供が可能



先進事例（佐賀市営バス・祐徳バス）： 正確な情報でバス→バスの乗換も安心

- 佐賀空港から「枝梅酒造」を検索
- バス停位置が正確だから「県庁前」での乗換も不安なし！



行政が地域交通の司令塔



背景：地域交通における行政の役割の高まり

- 地域交通法（活性化再生法）改正で地域交通のリ・デザインを求めている
- 協議会の開催など地方自治体に期待される役割は大きい

The screenshot shows the official website of the Ministry of Land, Infrastructure, and Transport (国土交通省). The page is in Japanese and features a navigation menu with options like 'Home', 'About the Ministry', 'News & Reports', 'Policy, Laws, Budget', 'White Papers & Open Data', and 'Inquiries & Applications'. The main content area is titled 'News & Reports' and contains a news item dated February 10, 2023 (令和5年2月10日). The news item is titled 'Revision of the Law for Revitalization and Regeneration of Local Public Transport' and discusses the government's plan to revitalize local public transport through 're-design' (リ・デザイン). The text highlights the challenges of population decline and the impact of the COVID-19 pandemic on local railroads, and outlines the goals of the new law to promote collaboration and improve the quality of the local public transport network.

国土交通省

● 本文へ 文字サイズ変更 標準 拡大 ● 音声読み上げ・ルビ振り ● English

Google 提供 検索方法 サイトマップ

ホーム 国土交通省について 報道・広報 政策・法令・予算 白書・オープンデータ お問い合わせ・申請

報道・広報

ホーム > 報道・広報 > 報道発表資料 > 「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律案」を閣議決定
～地域公共交通「リ・デザイン」（再構築）に向けて～

「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律案」を閣議決定
～地域公共交通「リ・デザイン」（再構築）に向けて～

令和5年2月10日

地域の関係者の連携・協働（共創）を通じ、利便性・持続可能性・生産性の高い地域公共交通ネットワークへの「リ・デザイン」（再構築）を進めるための「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律案」が、本日、閣議決定されました。

1) 背景

地域公共交通は、人口減少やモータリゼーション等による長期的な利用者の落ち込みに加え、新型コロナウイルスによるライフスタイルの変化の影響もあり、大変厳しい状況に置かれています。特に一部のローカル鉄道については、利用者の大幅な減少により、鉄道が有する大量輸送機関としての特性が十分に発揮できない状況にあります。

こうした状況を踏まえ、地域の関係者の連携・協働＝「共創」を通じ、利便性・持続可能性・生産性の高い地域公共交通ネットワークへの「リ・デザイン」（再構築）を進める必要があります。

2) 法律案の概要

(1) 地域の関係者の連携と協働の促進

- 法律の目的規定に「地域の関係者」の「連携と協働」を追加
- 国の努力義務として「関係者相互間の連携と協働の促進」を追加するとともに、地域公共交通計画への記載に努める事項に「地域の関係者相互間の連携に関する事項」を追加

(2) ローカル鉄道の再構築に関する仕組みの創設・拡充

- 地方公共団体又は鉄道事業者からの要請に基づき、国土交通大臣が組織する「再構築協議会」制度を創設し、協議会において「再構築方針」を作成
- 再構築方針等に基づき実施する「鉄道事業再構築事業」を拡充

地域公共交通会議など

- 市町村が主体となり、地域の交通事業者や利用者などを集めた協議会を開催できる

地域公共交通会議	
目的	生活交通のあり方を審議 地域の交通計画を策定(任意)
<協議が調った場合> ・コミュニティバス、乗合タクシーの許認可等に関する特例の適用を受けることができる	
対象モード	バス・タクシー
参加メンバー	市町村、県、運輸局、交通事業者、交通事業者の運転者組織、住民利用者代表、道路管理者、交通管理者、主催者が必要と判断する者
参加是非	応諾義務なし
協議結果	法律上規定なし
事業実施	行えない

法定協議会	
目的	地域公共交通総合連携計画(連携計画)の策定 計画実施の主体となる
<協議が調った場合> ・連携計画の策定、同計画実施への許認可手続きの簡素化、地方債起債等の特例措置	
対象モード	鉄軌道、バス、タクシー、旅客船等
参加メンバー	※3 市町村、県、運輸局、交通事業者、住民利用者代表、道路管理者、交通管理者、主催者が必要と判断する者
参加是非	応諾義務あり
協議結果	協議会参加者の尊重義務あり
事業実施	行える

出展： 中部運輸局愛知運輸支局
「地域公共交通会議等運営マニュアル」

人対人ではなく、皆がデータに向き合うように

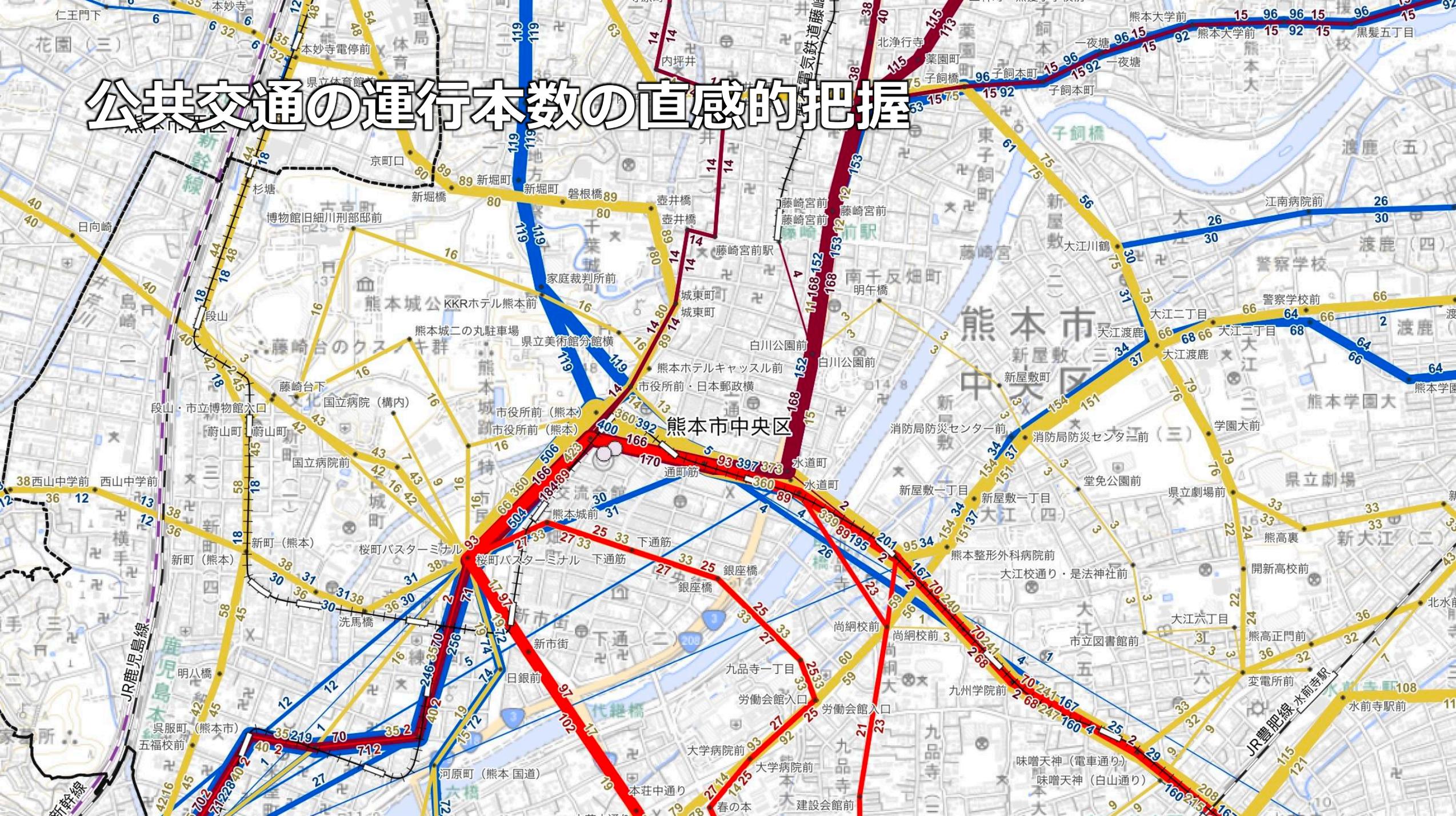
- 客観的なものに向き合うことで、理性的な対話ができる
- 解釈のアイデアが出やすい





都バスのサービスレベルを把握するマップを作成

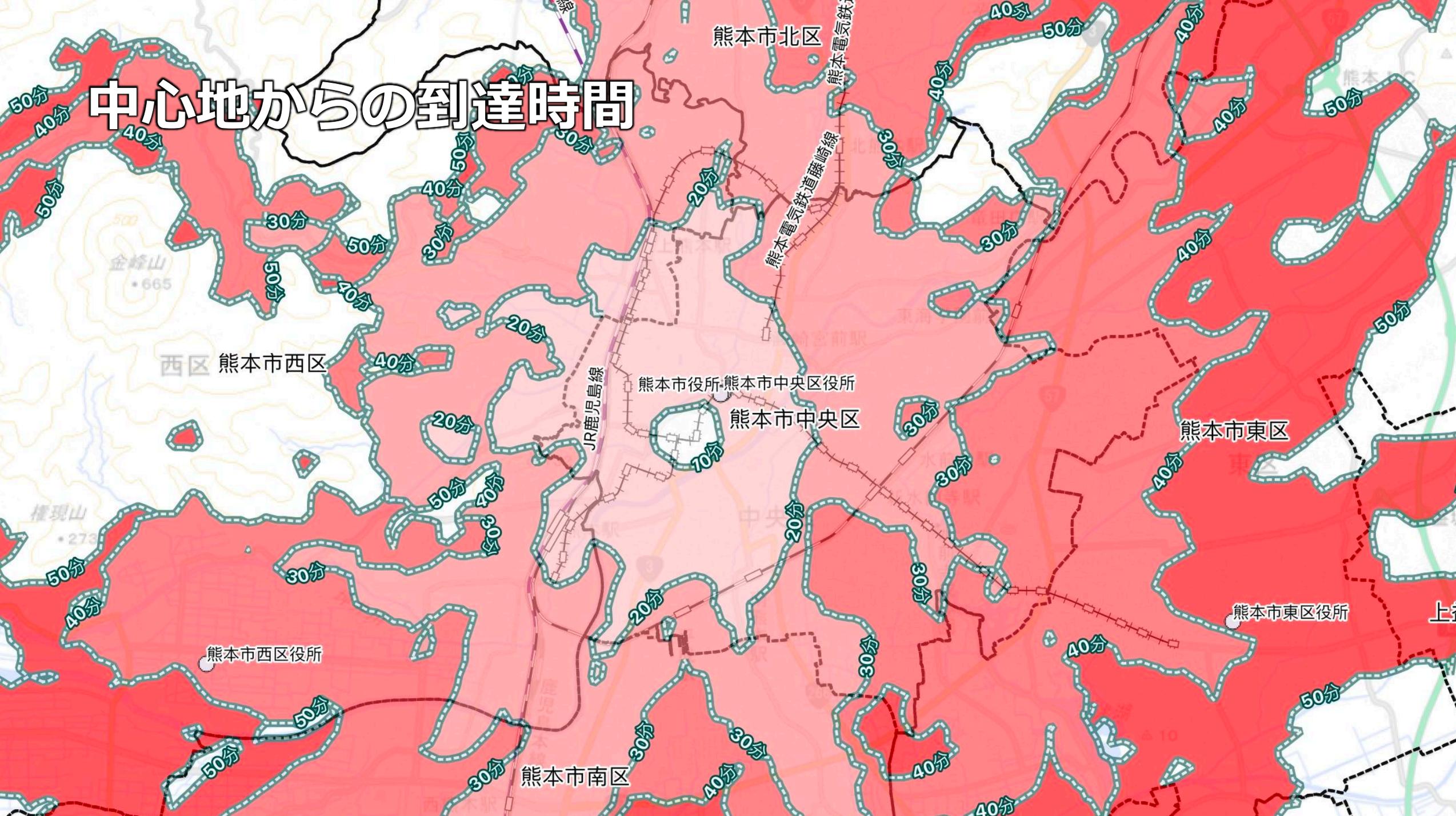
公共交通の運行本数の直感的把握



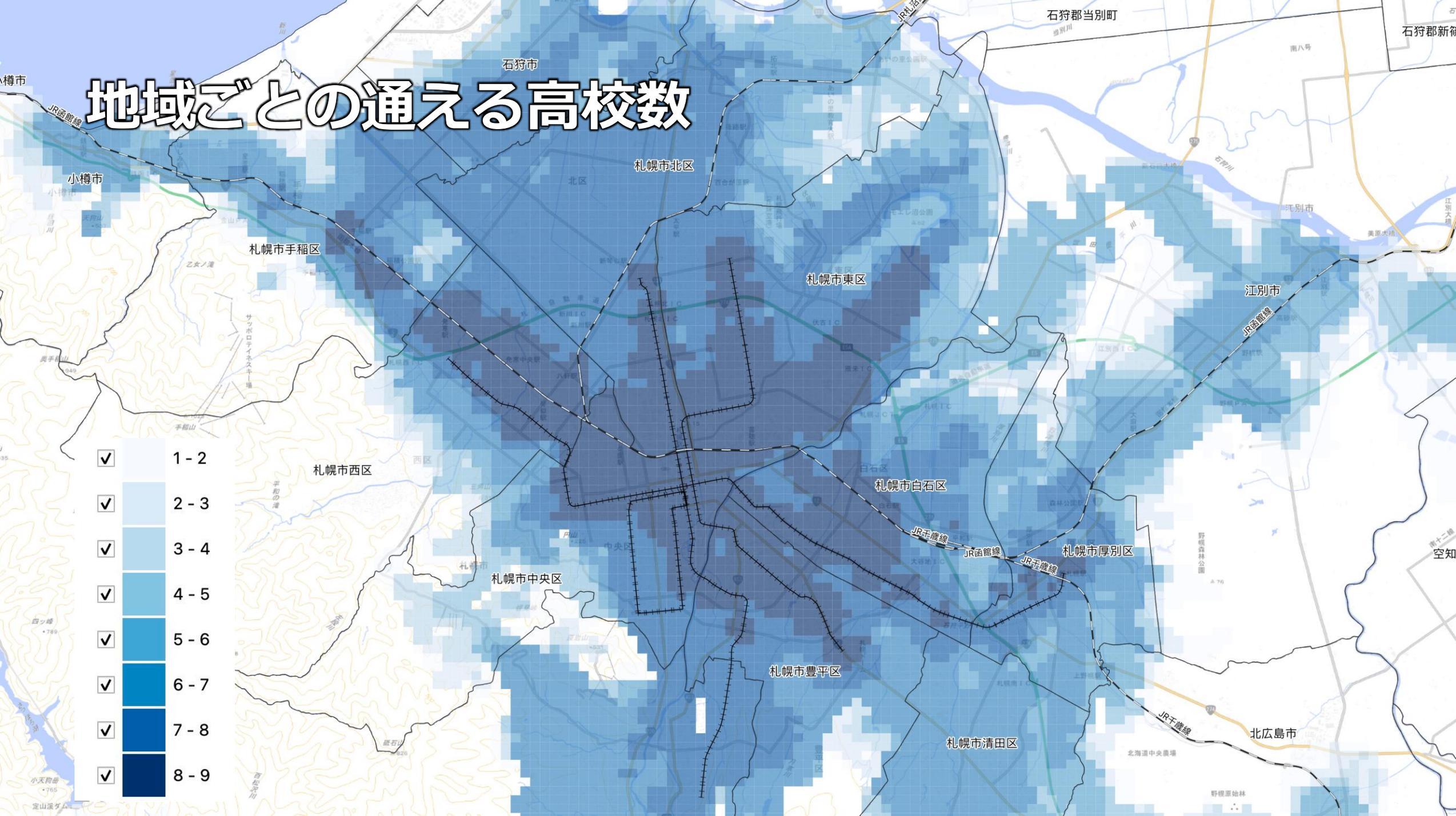
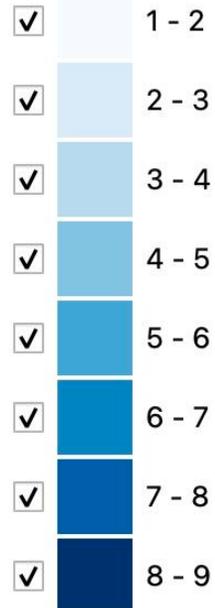
人口と運行本数比較



中心地からの到達時間

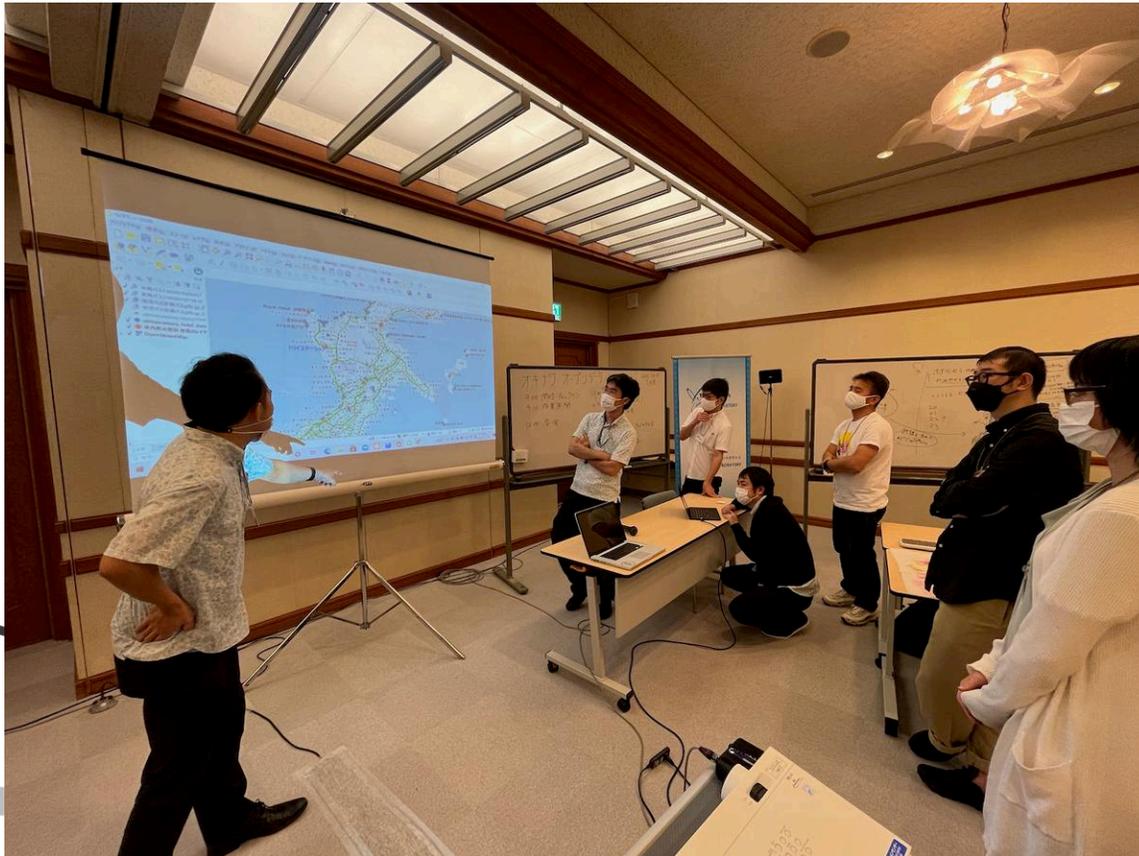


地域ごとの通える高校数



データは人や地域を巻き込むきっかけ・起爆剤

- オープンデータ活用ハッカソン
 - アプリ、乗り換え案内以外へも活用が検討される



QGIS + GTFS-Go

- GTFSデータをオープンソース（無料）のGIS上で表示
- 行政職員向けの講習会を動画配信中
 - <https://www.youtube.com/watch?v=w2gFMyK67ws>



YouTubeで方法を公開！

- 【QGIS演習】行政サービスにデータ資産を活かす：公共交通データを可視化するQGIS演習
- <https://www.youtube.com/watch?v=w2gFMyK67ws>

